

縄文人の心と文化

～自然との
共生を探る～



教育委員会 学芸員 角田隆志

む かしの人たちがくらししていた痕跡がある場所のことを「遺跡」といいます。

「遺跡」は、当時のくらしを知る手がかりになるものですが、そのまま手をつけずに保存されることが一番です。しかし、洞爺湖町では、「遺跡」の上に今の町ができています。今のくらしになくはない家や道路、水道をつくるにはどうしたらよいでしょうか。

そのときは、家や道路をつくる前に発掘調査をします。その調査で、写真や図面などを取り、記録として残す方法があります。でも、とても重要なものが見つ

かった場合は別です。どんな工事があっても話し合いをして、残さなければなりません。

なぜ「遺跡」は大切なのでしょう。

例えば、堅穴住居跡を1軒調査します。住居の構造はわかっても縄文時代のムラがどうなっていたのかを知ることができません。そこで縄文時代のムラがどのようなになっていたのかを知るには、すべてを調べる必要があります。たくさんあるから少しくらい壊してもよいということにはなりません。

縄文人は、1万年という長い期間にわたって自然との共生を

果たしてきました。その観念は、日本人の文化の形成に大きく関与しています。そして、私たちはそのことを理解したうえで、未来へと伝えていかなければなりません。

「遺跡」を大切にすることとは、私たちの文化を大切にすることです。これが、入江・高砂貝塚が国の史跡に指定された大きな理由です。



入江遺構

写真説明

虻田中学校と入江保育所の間の道路を作る前も発掘調査を行いました。

縄文時代中期(4, 5000年前)の堅穴住居跡がたくさん見つかりました。

消費者連絡会だより

スポーツ
ドリンク
の
飲みすぎ
に注意!

は、糖分の取りすぎとなる恐れがあります。
商品の原材料表示や栄養成分表示を良くみて、飲む量を考えて利用しましょう。

消費者連絡会の
おすすめ品

ス ポーツドリンク類は糖度やカロリーが低いイメージがありますが、糖度が高いものでは500ml本に約34gもの糖分を含み、カロリーが高いものがありました。

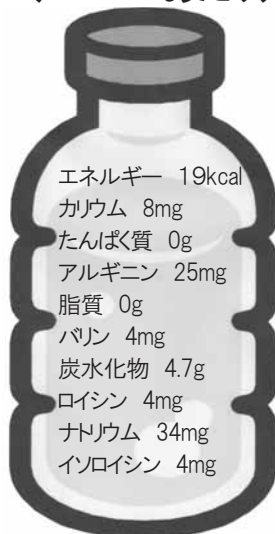
また、糖度を抑えるために甘味料や酸味料などの食品添加物を使用しているものも多く、炭酸飲料では保存料を使用しているものもありました。

酸 化防止剤、合成保存料等を用いて使用していない三陸名産品をおすすめしています。

これらは運動時や発刊時の水分補給には有意義に思われますが、単なる水代わりや嗜好飲料として日常的に多く飲む場合には

虻田 佐々木宅 ☎76-4589
温泉 岡 村宅 ☎75-2704
役場産業課 ☎74-3005

栄養成分表示 (100mlあたり)



※食塩相当量(g)
:ナトリウム(mg)×2.54/1000

エネルギー 19kcal
カルウム 8mg
たんぱく質 0g
アルギニン 25mg
脂質 0g
パリン 4mg
炭水化物 4.7g
ロイシン 4mg
ナトリウム 34mg
イノロイシン 4mg